

森林再生活動

◇高尾小仏植樹祭 2017

(2017年10月29日、東京都八王子市裏高尾町)

主催: NPO法人国際ふるさとの森づくり協会(レナフォ)

共催: 中日本高速道路(株)(NEXCO中日本)、公益社団法人国土緑化推進機構、毎日新聞社

後援: 東京都環境局、八王子市

特別協力: 社会福祉法人進和学園いのちの森づくり友の会



中央自動車道・小仏トンネルの工事で出た残土を積み上げた斜面約9000㎡を数年かけて生物多様性豊かな森に変えようというレナフォの新しい植樹事業の第1回植樹祭。710㎡に31種類2469本を植える予定のところ、台風に伴う強い風雨に見舞われ、この日は参加者70人で1600本を植えたところで中止。残る900本を10月31日と11月1日に植えました。

植樹地は高尾山登山道の入り口に近い東京都立高尾陣場自然公園のエリア内。国土緑化推進機構「緑の募金」助成対象となり、この日の開会式では来賓出席のうえ祝辞をいただきました。



◇2017秋 湘南国際村めぐりの森 育樹祭

(2017年11月5日、神奈川県横須賀市湘南国際村)

主催: 協働参加型めぐりの森づくり推進会議

共催: NPO法人国際ふるさとの森づくり協会(レナフォ)

快晴の秋日和の中、植生工学士の皆さんら25人が参加。湘南国際村めぐりの森C地区(約680㎡)で、1年半前に植えた幼木を覆い尽くすように生い茂った野草を抜き幼木の根元を固めるなどの育樹作業を昼ごろまでに終わりました。作業は熟練者がそろっていたため予想以上にはかどりました。



他団体の森林再生関連事業に参加

★日米合同「トモダチの絆」植樹 (レナフォ協力)

(2017年12月2日 宮城県岩沼市下野郷字浜)

陸上自衛隊東北方面曹友会(OB会)と一般社団法人森の防潮堤協会(仙台市青葉区、日置道隆理事長)が主催し、岩沼市が仙台空港に近い沿岸区域で進める森の防潮堤づくり「千年希望の丘」の隣接地270㎡に常緑広葉樹1,000本を植えました。2016年の同市の植樹祭に参加した曹友会が米軍との友好促進を図る狙いで企画。米軍は全国の基地から25人が参加し、レナフォからは高野理事長はじめ植生工学士の皆さんら8人が協力参加。「米軍兵士には理事長らが分かりやすい英語を駆使して植樹指導を行い喜ばれました」(参加した植生工学士の話)。



★開智学園「能率の森づくり」(レナフォ協力)

(2017年11月26日 さいたま市岩槻区徳力)

学校法人開智学園の敷地内のグラウンド周縁部などに常緑広葉樹タブノキ、アラカシ、シラカシなど1,700本を植えました。同学園は中村宏事務長が植生工学士(第8期)。2016年9月から児童の授業の一環として「開智能率の森」づくりを進め、17年3月とこれまで2回の植樹で1,000本余を植えています。レナフォは、植生工学士の柴田修一さん(第7期)の企画を受けて技術指導などで協力、今回は総勢12人が参加しました。



★復興支援ありがとうの森 2020 ~岩沼市千年希望の丘、海に見える植樹祭 (レナフォ協力)

(2018年4月21日 岩沼市押分須加原)

森の防潮堤協会と国際ロータリー第2590地区などが共催(岩沼市など後援)し、千年希望の丘防災盛土エリアの約5,000㎡に常緑広葉樹を中心に35種類14,110本を植えました。好天の下、予定を大幅に上回る約1,800人が参加。レナフォは5日間の準備作業から延べ52人が出動し植樹祭では植樹リーダーに研修指導するなど全面的に協力しました。



★日本庭園協会の創立100周年記念講演会で高野理事長が講演

(2018年2月11日 東京都千代田区日比谷公園内)

同協会東京都支部が主催した創立100周年記念の連続交歓講演会《人と自然を結ぶ文化の大地》の第1回講演会で、演題は「木を植えるのは何のため」。高野理事長は、地球温暖化をはじめ環境への国民の関心が薄れているとの認識を示したうえで、潜在自然植生中心の森づくりの意義を強調。特に津波・地震・火災への防災林機能と効果についてパワーポイントを使って事例説明し、90人の参会者にアピール。フリーディスカッションで「なぜ宮脇方式は役所(行政)内で広まらないのか」などの質問に、「森づくりのオーソライズされた技術指針がないのが理由の一つでは」と話しました。



5月以降のレナフォ主催事業

★「高尾小仏育樹祭 2018」

▽日時: 2018年6月23日(土)10:00~12:00

▽場所: 高尾小仏植樹祭2017の植樹地(東京都八王子市裏高尾町)

▽アクセス: JR高尾駅北口からバス20分徒歩15分 ▽参加者予定数: 20~30人

★「高尾小仏植樹祭 2018」(NEXCO 中日本共催)

▽日時: 2018年9月24日(月・祝)10:00~12:00

▽後援: 東京都環境局(申請予定)、八王子市(同)

▽助成など: イオン環境財団(決定)、国土緑化推進機構(申請中)

▽規模: 約1000㎡に約4000本 ▽参加者数: 300人予定

他団体の主催事業への参加

★筑波の森視察会 (NPO 法人地球の緑を育てる会主催、2017年11月10日)

★緑のボランティア活動助成セミナー (国土緑化推進機構、2018年2月17日)

★高尾の森自然学校 特別講義「八王子から発信するこれからの環境教育・小学校の特別活動」(一般財団法人セブンイレブン記念財団、2018年3月10日)

★高尾の森自然学校 第4回緑地保全団体の情報交流会(同記念財団、2018年3月16日)